

平成27年6月19日

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド
代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 河原 春郎
(コード番号6632 東証第一部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
西下 進一郎
(TEL 045-444-5232)

新経営体制発足および組織変更に関するお知らせ

当社は、第7回定時株主総会を本日開催し、取締役8名の選任について承認可決され、その後の取締役会で代表取締役の選任を決議し、本日付で発足した新執行役員体制とあわせて、下記の新経営体制を発足いたしますのでお知らせいたします。

また、新経営体制の発足に合わせ、7月1日付で組織変更を実施いたしますので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 新経営体制の発足

(1) 取締役・監査役(6月19日付)

役職名	氏名	
代表取締役会長	河原 春郎	
代表取締役社長	辻 孝夫	
取締役	相神 一裕	
取締役	田村 誠一	
取締役	谷田 泰幸	(新任)
社外取締役 ^{*1}	疋田 純一	
社外取締役 ^{*1}	吉海 正憲	
社外取締役 ^{*1}	阿部 康行	(新任)
常勤監査役	坂本 隆義	
社外監査役 ^{*2}	鷲田 彰彦	
社外監査役 ^{*2}	浅井 彰二郎	

※監査役は非改選

※1:会社法第2条第15号に定める「社外取締役」です。

※2:会社法第2条第16号に定める「社外監査役」です。

(2) 執行役員(6月19日付)

役職名	氏名
(兼) 執行役員 最高経営責任者(CEO ^{*1})	河原 春郎
(兼) 執行役員 最高執行責任者(COO ^{*2}) 兼 パブリックサービス分野担当	辻 孝夫
(兼) 執行役員 最高戦略責任者(CSO ^{*3}) 兼 <u>企業戦略部長</u>	田村 誠一

	執行役員 欧州CEO	江口 祥一郎	
(兼)	執行役員 米州CEO	相神 一裕	
	兼 JVCKENWOOD USA Corporation 取締役社長		
	執行役員 副社長 COO補佐 (メディアサービス分野担当)	斉藤 正明	
	兼 株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント代表取締役社長		
	執行役員 最高財務責任者(CFO ^{※4})	藤田 聡	
(兼)	執行役員 最高革新責任者(CIO ^{※5})	谷田 泰幸	
	兼 COO補佐(オートモーティブ分野担当)		
	執行役員 日本CEO	栗原 直一	
	執行役員 最高リスク責任者(CRO ^{※6})	今井 正樹	
	兼 <u>コーポレート・マネジメント部長</u>		
	執行役員 最高生産責任者(CPO ^{※7})	松沢 俊明	
	兼 <u>サプライチェーン・マネジメント部長</u>		
	執行役員 常務 財務経理部長	宮本 昌俊	
	兼 COO補佐(オートモーティブ直販事業強化)		
	執行役員 常務 COO補佐(無線システム事業強化)	鈴木 昭	
	執行役員 アジアCEO	大井 一樹	
	兼 <u>アジア地域パブリックサービス事業統括</u>		
	執行役員 中国CEO	上山 博民	(新任)
	兼 <u>JVC (China) Investment Co., Ltd. 董事長</u>		
	兼 <u>Shinwa International Holdings Limited 董事長</u>		

(兼) は取締役との兼務です。

※下線は、5月29日に発表した内容から追加となった委嘱です。

※1: Chief Executive Officer、※2: Chief Operating Officer、※3: Chief Strategy Officer、

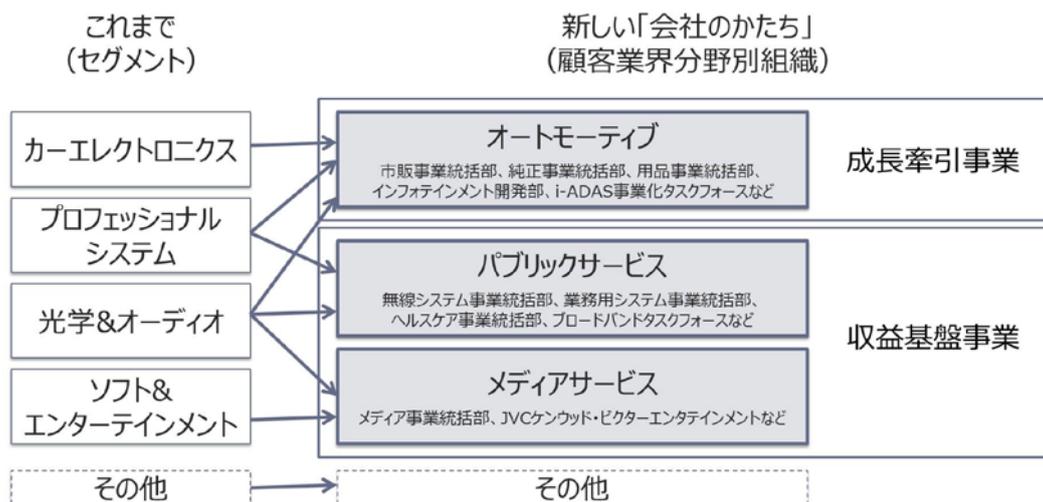
※4: Chief Financial Officer、※5: Chief Innovation Officer、※6: Chief Risk Officer、※7: Chief Production Officer

2. 平成27年7月1日付の主な組織変更について

本年5月18日に発表した中長期経営計画「2020年ビジョン」のとおり、製品を製造し販売するという従来型の「製造販売業」から、顧客の課題を解決するソリューションを提供する「顧客価値創造企業」への進化を推進するため、平成27年7月1日付で以下の組織変更を実施し、顧客業界分野別組織への移行をはかるとともに、事業ポートフォリオの変革による新たな「会社のかたち」の構築をめざします。

(1) 事業セグメントから顧客業界分野別組織へ

これまでの事業セグメント制を廃止し、「成長牽引事業」である「オートモーティブ分野」と「収益基盤事業」である「パブリックサービス分野」「メディアサービス分野」の3つの顧客業界分野別組織へ再編し、新しい「会社のかたち」を構築します。また、各事業統括部など現セグメント直下の組織は最高執行責任者(COO)直轄とするとともに、各分野にCOOの分身として、各分野担当を設置することで、本社事業部門と顧客との直接対話に基づいた直販型事業の増大に向けた体制を強化します。



(2) 地域CEOの役割の変更

成長分野であるオートモーティブ分野の純正事業などのような、顧客と本社事業部門との直接対話に基づいた直販型事業が増大していることから、地域CEOおよび販売会社の役割を上げ、直販型事業についても商品企画やマーケティング、顧客対応支援機能を提供する体制とします。

以上